



電話(508)2411(代) 振替東京5-5895番

故人との別れを惜しむかの
ように小雨が降るなか、故有
沢広巳日本原子力産業会議会
長の合同葬・告別式が二十九
日午後、東京の青山葬儀所で、
約千三百名が参列してしめや
かにとり行われた（＝写真）。

葬儀委員長代表は田城寺次郎
日本原子力産業会議会長代
行、喪主は妻静子さん。葬儀
は日本原子力産業会議、日本
エネルギー経済研究所、生命
保険文化センター、日本生命
財団、法政大学、東京大学出
版会、社会経済国民会議、日
本経済研究センター、経済発
展協会、日中人文社会科学交
流協会の合同葬として、とり

あげた。

このなかで、田城
行は「昭和五十年に
行政懇談会の座長
れるなど国難とも
い時には、かなら
番となり、指針を
です」と故人の偉
あとと「昨年の原産
は「原子力は、技
つて人類をエネル
ら解放できる」と
信を表明されたが
情熱的な考え方は
に深く刻み込まれ
のべ、この高い目
胸に、その実現に
ていくことを霊前

よる
を照
スト
園技

を設置し年間二か月間をみかん照射に用いた場合、みかん一き当たりの照射コストは、一日の処理量二百トで一・二円、二千トで〇・二円となり、実用的にも十分採算が合うとしている。

さらに健全性の面からみると、栄養試験では、総ビタミンC量、総合的栄養価、血清テストステロン量（生殖腺の発育を支配するホルモン）など、いずれも変化は認められなかったという。

一方、毒性試験でも慢性毒性試験（発ガン性試験を含む）、次世代への影響を評価する世代試験（奇形性試験を

処理に道

ラン加工業者

わが国では、三菱原子燃料、日本核燃料コンバーション、日本ニウクリア・フュエル、原子燃料工業の四社と、動力炉・核燃料開発事業団が

含む）、遺伝的安全性を評価する変異原性試験のいずれにおいても、照射による影響は認められなかった。

今回の研究結果で、照射みかんの健全性が明らかになったことから、報告書では、電子線照射によるみかんの表面殺菌技術が関係者の協力の下に実用化に移されることを期待するとともに、海外では食品照射がすでに実用化段階へと移行しつつある状況にあり、国際的に流通する日も遠い将来ではないとして、今回の結果は、今後の実用化の上で有意義な成果だ」としている。

燃料の転換、成型加工などを行う燃料加工事業者となっている。

ウラン燃料製造の過程では、ウランによって汚染された手袋など廃棄物が少量発生し、現在では大部分の工場でのままドラム缶につめたり、一部は焼却してその灰を保管している。今回の施行令の改正では、これらの廃棄物を加

工事業者とは別に、新たな廃棄事業者が集中して処理できるようにする。

燃料加工事業者によるウラン取扱量は、原子力発電所が増加するにつれて増える一方、加工事業にはウラン濃縮事業も含んでいるため、現在、安全審査中の日本原燃産業が青森県六ヶ所村でウラン濃縮を開始する昭和六十六年度以降は、ウラン廃棄物の発生量もしだいに増加するものとみられている。

同位元素、国際単位を採用

政府

政府は二十五日の閣議で、原子炉等規制法施行令と放射線障害防止法施行令の一部を改正し、放射能、放射性同位元素の数量等に関する単位を、国際単位系に改めることを決めた。四月一日から施行。

例えば原子炉等規制法施行令では、低レベル放射性廃棄物の埋設の濃度上限値について、一ト当たり、炭素14の一回が三十七ベクレル、コバルト60の三百回が十一・一ベクレル、ニッケル63の三十回が一・一ベクレル、ストロンチウム90の二回が七十四ベクレルなどに改まる。

故有沢氏に正三位

政府は、二十五日の閣議で、七日に逝去した有沢広巳日本

原子力産業会議会長を正三位に叙することを決めた。有沢会長は生前、正五位・勲一等旭日大綬章を受けていた。

惜しんだ。（二面に関連記事）

主なニュース

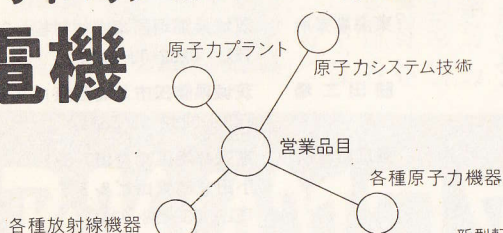
中国泰山原発の建設工事順調 (3面)
FBR断熱構造簡素化にメド (5面)
高浜3、4号機にOSART (5面)
原発作業ロボット開発にメド (7面)
途上国との原子力協力が増加 (8面)

導師・真尾山薬王院のおおそか、まず円城の遺志を心に刻み、わが国のみならず国際社会の貢献という観点からも原子力開発利用に取り組んでいきたい」と強調した。さらに、平岩外四東京電力会長も「先生の示された基本路線を一步づつ着実にたどることによって、恩に報いていきたい」とのべた。

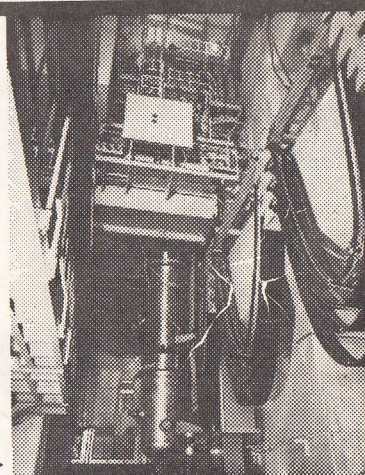
このほか、脇村義太郎日本学士院院長代理、森田東京大学総長、稲葉秀三産業研究所理事長（友人代表）らが弔辞を読みあげ、故人の偉業を偲んだ。

さらに、中曽根康弘氏をはじめ、宇野外務大臣、宮沢大蔵大臣、田村通産大臣ら政

確かな技術で 原子力開発に貢献する 富士電機



新型転換炉原型炉「ふげん」燃料交換機
(動力炉・核燃料開発事業団納入)



FUJIELECTRIC

当社はFAPIGの中核として
動力炉・核燃料開発事業団殿、
日本原子力研究所殿、その他
原子力関係諸機関の原子力開
発に積極的に貢献しております。

富士電機 株式会社
〒100 東京都千代田区有楽町1-12-1 (新有楽町ビル)
TEL (03) 211-7111 (代)